

令和7年度第2回神奈川県循環器病対策推進協議会  
3月4日(水)18:00~20:00

# 神奈川県脳卒中・心臓病等総合支援センター事業

## 令和7年度実績報告

出雲 昌樹	聖マリアンナ医科大学	循環器内科	教授
明石 嘉浩	聖マリアンナ医科大学	循環器内科	主任教授
植田 敏浩	聖マリアンナ医科大学	脳血管内治療科	教授
山野 嘉久	聖マリアンナ医科大学	脳神経内科	主任教授
増原 直子	神奈川県脳卒中・心臓病等総合支援センター		センター員
堀部 恵梨佳	聖マリアンナ医科大学	難病治療研究センター	助教



神奈川県脳卒中・心臓病等総合支援センターは神奈川県から聖マリアンナ医科大学病院が受託しています。

## 背景

- ・循環器病（脳卒中・心臓病など）は**主要な死因**であり、神奈川県も例外ではない。
- ・発症後の病状は急性期・回復期・慢性期・維持期と変化し、各ステージに適した医療提供が必要。
- ・かかりつけ医と**専門医療機関の連携強化**による切れ目のない医療体制が不可欠。

## 発症要因と予防の重要性

- ・先天性・遺伝性疾患、感染症、悪性腫瘍の治療後、加齢などが要因となるケースがある。
- ・**生活習慣（肥満、高血圧、喫煙、飲酒、運動不足など）も主要な発症要因。**
- ・継続的な医療介入を通じた未病対策も重要。

## 県民の健康認識向上の重要性

- ・未病段階では受診動機が薄く、ライフステージにより健康診断の機会が限られる。
- ・**県民一人ひとりがリスクを理解し、健康増進行動を促す普及啓発活動が必要。**

**= 神奈川県脳卒中・心臓病等総合支援センターの事業目的**

# 脳卒中・心臓病等総合支援センター

## 具体的な取り組み

### ① 無料電話相談窓口・オンライン相談体制の構築

脳卒中や心臓病等で心配がある方や家族等に、病気や治療についての情報提供や、医療・リハビリ・介護・福祉・就労等に関する相談支援を行う。

### ② 循環器病（脳卒中・心臓病など）に関するポータルサイトの設置

### ③ リーフレットの作成

県民や患者・家族に接する関係者への正しい情報を得られる場の提供。

### ④ 地域の医療機関・かかりつけ医との連絡会（連携フォーラム）開催

### ⑤ 研修・勉強会の実施

地域医療連携の強化。

医療従事者のスキル向上を図る。

県民の健康増進への貢献。

電話相談・オンライン相談窓口の開設と情報ポータルサイトの設置により、**県民の健康維持・増進を支援し、循環器病の未病対策を強化**することを目指す。

# 脳卒中・心臓病等総合支援センター

2025年4月1日～聖マリアンナ医科大学へ事業委受託

## 支援センター体制

・専従相談員 1名（看護師）

・兼務相談補佐員 1名

（看護師・保健師/脳卒中療養相談士、遠隔健康相談員歴約3年）

・医師 3名 +a

聖マリアンナ医科大学病院、聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院の  
循環器内科、脳血管内治療科、脳神経内科の医師が連携して支援

# 事業進捗

## ① 無料電話相談窓口・オンライン相談体制の構築

2025年4月1日 相談支援窓口開設

病院代表電話番号を使用した電話相談受付および対面相談受付開始

2025年4月28日 <sup>イイヨ サポート</sup>フリーダイヤル（0120-114-380、通話料無料）による電話相談受付開始

2025年5月1日 オンライン診療システムcuron（クロン）を使用したオンライン相談開設

The infographic is divided into two columns. The left column is titled '無料電話相談' (Free phone consultation) and includes the text 'イイヨ サポート' (Iiyo Support), the phone number '電話：0120-114-380', and the hours '月～金曜日（休診日除く）10:00～16:00' with a note '※年末年始、祝日は休診日となります。' (Note: New Year's holidays and public holidays are closed). Below the text is an illustration of three people talking on mobile phones. The right column is titled 'オンライン相談' (Online consultation) and includes the text 'オンライン診療システムcuron（クロン）を使用します。' (We use the online medical system curon (Kuron)). Below the text is an illustration of a doctor and a patient on a tablet screen.

# 相談支援状況

2025年4月相談受付開始～2026年1月末までの利用者数

	患者	家族・親族	その他
成人	35人	34人	11人
小児（18歳未満）	0人	0人	0人
不明	0人	0人	0人

相談者の通院・入院の状況（人数）

2025年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	合計
聖マリ医大病院の通院者	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	1人	0人	1人
聖マリ医大病院の入院者	0人	0人	0人	1人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	1人
他医療機関の通院者	1人	1人	1人	6人	3人	4人	8人	7人	1人	4人	36人
他医療機関の入院者	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	1人	0人	1人
一般相談者	1人	3人	6人	2人	3人	3人	7人	2人	0人	2人	29人
その他	2人	1人	0人	1人	2人	1人	2人	0人	3人	0人	12人
不明	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人

# 相談支援状況

## 相談疾患別の支援者数（人数）

2025年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	合計
心疾患	1人	2人	1人	5人	1人	4人	6人	4人	2人	0人	26人
脳卒中	3人	2人	5人	5人	4人	3人	8人	5人	2人	4人	41人
両方（心疾患と脳卒中）	0人	0人	0人	0人	1人	0人	0人	0人	0人	0人	1人
その他	0人	1人	1人	0人	2人	1人	3人	0人	2人	2人	12人

## 相談手段別の支援数（件数）

2025年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	合計
対面	0件	0件	0件	1件	0件	0件	0件	0件	1件	0件	2件
無料電話	4件	5件	7件	7件	8件	8件	21件	11件	5件	6件	82件
オンライン	0件	0件	0件	2件	0件	0件	0件	1件	0件	0件	3件
その他	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件

# 相談支援状況

## 相談内容（件数）

区分	2025年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	合計	
医療	1 医療連携・地域連携パス												
	2 リハビリテーション（外来含む）				1件						1件	2件	
	3 心理サポート			1件		1件	3件	4件	1件		1件	11件	
	4 緩和ケア（アドバンス・ケア・プランニングを含む）												
	5 疾病情報の提供 （予防・検査・診断・治療等について）	1件	4件	4件	4件	4件	4件	3件	4件	1件		29件	
	6 転院支援	1件											1件
	7 意思決定支援												
	8 関係機関連携												
	9 訪問診療・訪問看護または在宅療養												
	10 症状・副作用・後遺症	1件	1件	1件	3件	1件			10件	3件	1件	4件	25件
	11 臨床試験・先進医療									1件			1件
	12 医療者との関係・コミュニケーション				1件			1件					2件
	13 セカンドオピニオン							1件	1件	3件	1件		6件
	14 訪問診療・訪問看護または在宅療養												

# 相談支援状況

## 相談内容（件数） 続き

区分	2025年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	合計
福祉	15 施設入所支援											
	16 介護福祉サービス											
	17 障害福祉サービス											
	18 障害者手帳認定の支援											
生活	<b>19 両立支援（仕事・就労・復職）</b>								<b>4件</b>			<b>4件</b>
	20 両立支援（就学・復学支援）											
	21 経済的問題（または不安）への支援							<b>1件</b>				<b>1件</b>
	22 患者と家族間の関係・コミュニケーション						<b>1件</b>			<b>1件</b>		<b>2件</b>
	23 友人・知人・職場との関係・コミュニケーション											
	<b>24 患者会・家族会との連携（ピアサポート）</b>	<b>1件</b>				<b>1件</b>			<b>2件</b>			<b>4件</b>
	25 循環器病の予防・健診							<b>1件</b>				<b>1件</b>
	26 食事・服薬・入浴・運動・外出等										<b>1件</b>	<b>1件</b>
その他	27 医療・介護・障害福祉の連携に有用な社会システムの提供				<b>1件</b>							<b>1件</b>
	<b>28 その他</b>			<b>1件</b>	<b>1件</b>	<b>2件</b>	<b>1件</b>	<b>1件</b>		<b>2件</b>		<b>8件</b>

## ②ポータルサイトの設置

### ホームページ作成の概要

#### 作成概要

- 県民の皆さまに、脳卒中や心臓病に関する神奈川県支援相談窓口を案内、疾患に関する情報の紹介

#### 作成上の工夫

- スマートフォンでも快適に閲覧できるデザイン
- 無料電話相談、オンライン相談へのスムーズな動線
- やわらかく明るい雰囲気、「相談しやすさ」を訴求
- PRキャラクター、イラストで神奈川県をアピール

#### 開設・更新スケジュール

- 2025年6月：ポータルサイトオープン
- 2025年9月：コンテンツを拡充（疾患情報、セミナー情報など追加）
- 2025年12月：相談支援実績を踏まえたQ&A公開
- 2026年2月頃：年間相談支援実績を踏まえたコンテンツ拡充





## 無料電話相談

イイヨ サポート  
0120-114-380

### 受付時間

月～金曜日（休診日除く）10:00～16:00  
※年末年始、祝日は休診日となります。

### 通話料・相談料

無料



脳や心臓のことで、「回復後はどうすればいいの?」「受診した方がいいのかな?大丈夫かな...」「仕事が続けられるかな...」「家族のことが心配で...」そんな不安を感じている方が、きっといらっしやと思います。

神奈川県脳卒中・心臓病等総合支援センターでは、そうした悩みを支援できるよう、無料電話相談窓口を設けています。

医療や健康に関する不安や疑問について、専門の相談員が親身に話をとおうかがいし、適切なアドバイスや支援情報をご案内いたします。どうぞお気軽にご利用ください。

支援センタートップへ

オンライン相談



ロゴとPRキャラクターで  
信頼感と親しみやすさを

電話番号の語呂合わせ

気軽にオンライン相談を  
受けていただけるよう  
最初の説明は端的に

詳細な説明を記載

ホームページ内を巡回

神奈川県らしさのあしらい

運営主体を明示  
内容と色味で信頼感を



## オンライン相談

神奈川県脳卒中・心臓病等総合支援センターの看護師・医師に、スマートフォンやパソコンからオンライン診療システムを利用してご相談いただけます。

### 看護相談

月～金曜日（休診日除く）10:00～16:00  
※年末年始、祝日は休診日となります。

### 医師相談

電話申し込みにて随時日程を調整  
電話：0120-114-380  
月～金曜日（休診日除く）10:00～16:00  
※年末年始、祝日は休診日となります。



オンライン相談の申し込み・予約

### お申し込みの注意点

- オンライン診療システムcuron（クロン）の利用料330円（税込）が必要となります。
- なお、システム利用料は県の収入ではありません。
- 上記利用料以外に相談費用は不要です。
- オンライン相談のご利用は、1回につき30分となります。
- 医師に相談をご希望の場合は、相談内容に応じて適切な専門の医師と日程調整をいたします。相談内容をお伺いした上で看護師がご予約をお取りしますので、先にお電話で0120-114-380にお申し込みください（月～金曜日10:00～16:00、通話料無料、休診日除く）（※年末年始、祝日は休診日となります）。
- 相談は「オンライン診療の適切な実施に関する指針」（厚生労働省平成30年3月施行）の遠隔健康医療相談に則って実施しております。
- オンライン相談のため、診断や処方はいりません。

### 使用しているシステムのご案内

#### curon（クロン）

curonのご利用方法はこちら（<https://app.curon.co/guide>）をご確認ください。  
※curonの利用のため、curonに個人情報のご登録が必要となります。神奈川県脳卒中・心臓病等総合支援センターでは、お申し込みいただいた相談実施以外の目的でご登録された個人情報を利用することはありません。

### 対面相談のご案内

神奈川県脳卒中・心臓病等総合支援センターは神奈川県からの委託で聖マリアンナ医科大学病院内に設置されており、病院内にて対面で直接ご相談いただくことも可能です。ご希望の場合は、お電話で0120-114-380にお申し込みください（月～金曜日10:00～16:00、通話料無料、休診日除く）（※年末年始、祝日は休診日となります）。

# 事業進捗

## ③リーフレットの作成

### リーフレットの作成の概要

- 本事業を周知するためのA4サイズ両面カラーのリーフレットを作成
- ホームページと一体感のあるデザインに
- 使用場面を選べる表面2種作成
- 10,800部印刷

### スケジュール

- 8月～ 配布開始

聖マリアナ医科大学病院の  
ネットワークを生かし、  
病院、薬局などを中心に  
お配りしました

脳卒中・心臓病のことでお悩みの方へ、  
まずは相談してみませんか？

相談無料

脳卒中で入院した  
家族が心配・・・

仕事を続けられるかな・・・

心臓病で高血圧。  
食事の工夫を知りたいな

神奈川県脳卒中・心臓病等総合支援センターでは、脳卒中・心臓病等の病気の相談を受け付けています。  
どなたでも無料で、病気や治療のことはもちろん、リハビリや介護、福祉・仕事に関するご相談もお受けしています。  
「これって誰に聞けばいいのかな?」と思ったら、どうぞお気軽にご相談ください。

イイヨ サポート  
0120-114-380  
月～金曜日（休診日除く）10:00～16:00  
聖マリアナ医科大学病院内  
相談内容、プライバシーは守られます。

神奈川県健康医療局保健医療部 がん・疾病対策課 がん・循環器対策グループ

表面①

脳卒中・心臓病のことでお悩みの方へ、  
まずは相談してみませんか？

相談無料

脳卒中で入院した  
家族が心配・・・

仕事を続けられるかな・・・

心臓病で高血圧。  
食事の工夫を知りたいな

神奈川県脳卒中・心臓病等総合支援センターでは、脳卒中・心臓病等の病気の相談を受け付けています。  
どなたでも無料で、病気や治療のことはもちろん、リハビリや介護、福祉・仕事に関するご相談もお受けしています。  
「これって誰に聞けばいいのかな?」と思ったら、どうぞお気軽にご相談ください。

イイヨ サポート  
0120-114-380  
月～金曜日（休診日除く）10:00～16:00  
聖マリアナ医科大学病院内  
相談内容、プライバシーは守られます。

神奈川県健康医療局保健医療部 がん・疾病対策課 がん・循環器対策グループ

表面②

相談できること

- 脳梗塞
- 脳出血
- くも膜下出血 等

脳卒中について

- 狭心症
- 心不全 等

心臓病について

こんなお悩みはありませんか？

- 脳卒中の発症前・発症時の治療やリハビリの進め方を知りたい
- 脳卒中の家族の退院後の介護について家族が知っておくべきこと
- 遠距離の療養生活で困った時の、継続的な相談先
- 脳卒中の後遺症は、時間とともによくなるのだろうか
- 脳卒中や心臓病の新しい治療法に関する講演会を知りたい
- 利用できる制度や福祉サービスについて

- 高血圧で、食事のポイントを知りたい
- 塩分制限や低糖質食を受けたいけど、世帯の先生には言えない
- 同じ病気の人と話を聞きたい
- 仕事と治療を両立させたい

電話で相談したい 顔を見て相談したい  
(スマートフォンやパソコンを携えたオンライン相談)

無料電話相談  
イイヨ サポート  
電話：0120-114-380  
月～金曜日（休診日除く）10:00～16:00  
※受付時間、曜日等は異なります。

オンライン相談  
右の二次元コードから  
申し込みいただけます。

イイヨ サポート  
0120-114-380  
月～金曜日（休診日除く）10:00～16:00  
※受付時間、曜日等は異なります。

聖マリアナ医科大学病院内  
支援センターホームページ

神奈川県健康医療局保健医療部 がん・疾病対策課 がん・循環器対策グループ 045-720-4700

裏面共通

# 事業進捗

## ④連絡会（連携フォーラム）開催

### 第1回 2025年10月11日（土）参加人数79人

連絡会：「かながわ循環器・脳卒中連携フォーラムの設置・運営について」

講演：「神奈川県脳卒中医療向上のために川崎Strokeネットワークの取り組み等」

（新百合ヶ丘総合病院脳卒中センターセンター長 長谷川泰弘先生）

【抽出した課題】急性期脳卒中医療に重要な意義を有する「救急隊によるトリアージ」の、川崎・横浜以外の医療圏への普及には、PSC（一次脳卒中センター）を中心とした地域医療連携への積極的な働きかけが不可欠である。

### 第2回 2025年11月18日（火）19:00～20:00 WEB開催 参加人数37人

連絡会：心不全地域連携における外来心臓リハビリテーションの問題点

講演：「外来心臓リハビリテーションの課題」

（昭和医科大学藤ヶ丘病院 循環器内科部長 儀良崇先生）

【抽出した課題】外来心リハの普及には回復期リハ病院の活用が重要だが、開業医との連携構築は心リハの理解度に依存し、特に非専門医における理解不足が大きな障壁となっている。



聖マリアンナ医科大学病院ならではの、  
地域連携ネットワークへのお声かけ  
地域連携に関する専門性の強い講演

# 事業進捗

## ④ 連絡会（連携フォーラム）開催

第3回開催予定

第3回 2026年3月8日（日）13:00～  
会場：えびな市民活動センタービナレッジ＋WEB開催

脳卒中におけるシームレスな医療連携体制の構築  
～多職種連携をいかに機能させるか～

取組み・実績報告

ジャパンメディカルアライアンス海老名総合病院 院長 小林智範先生

湘陽かしわ台病院 副院長 大島淳先生

パネルディスカッション

厚木市立病院 脳神経外科部長 寺尾亨先生

大和市立病院 脳神経外科部長 萩原宏之先生

えびな脳神経クリニック 院長 岩田智則先生

湘陽かしわ台病院 脳神経内科部長 加藤文太先生

令和7年度神奈川県脳卒中・心臓病等総合支援センター事業

### 第3回 かながわ循環器・脳卒中連携フォーラム in EBINA

連絡会議題

脳卒中におけるシームレスな  
医療連携体制の構築

～多職種連携をいかに機能させるか～



日時 2026. **3.8** SUN  
13:00～14:00  
(来場受付開始12:30)

会場 えびな市民活動センタービナレッジ  
現地開催＋Web同時配信（ハイブリッド形式）

対象 医療従事者

参加無料 事前申込制

定員 現地 80名 Web 100名

会場MAP

住所：海老名市さつき町51-2  
TEL：046-259-8116  
交通機関：厚木駅（小田急線・JR相模線）より徒歩10分 海老名駅（小田急線・相模線）より徒歩20分

プログラム

- 13:00 開会挨拶  
神奈川県健康医療局保健医療部 がん・疾病対策課 課長 津島志津子  
湘陽かしわ台病院 院長 並木淳郎
- 13:10 事業説明  
聖マリアンナ医科大学 脳神経内科 主任教授 山野嘉久
- 13:15 取組み・実績報告  
ジャパンメディカルアライアンス海老名総合病院 院長 小林智範
- 13:25 取組み・実績報告  
湘陽かしわ台病院 副院長 大島淳
- 13:35 パネルディスカッション  
厚木市立病院 脳神経外科部長 寺尾亨  
大和市立病院 脳神経外科部長 萩原宏之  
えびな脳神経クリニック 院長 岩田智則  
湘陽かしわ台病院 脳神経内科部長 加藤文太
- 13:55 閉会挨拶 湘陽かしわ台病院 院長 並木淳郎

■申込期限／3月4日（水）必着【定員を超えた時点で締切らせていただきます】  
■問合せ 神奈川県脳卒中・心臓病等総合支援センター（聖マリアンナ医科大学病院内外来棟5階）TEL：0120-114-380

■お申込はこちらから→



神奈川県脳卒中・心臓病等総合支援センター  
Kanagawa Prefectural Stroke and Heart Disease Comprehensive Support Center  
神奈川県脳卒中・心臓病等総合支援センターは神奈川県から聖マリアンナ医科大学病院が受託しています

## ⑤ 研修・勉強会の実施

第1回 2025年10月11日（土）

会場：聖マリアンナ医科大学病院+WEB開催 **参加人数128人**

研修・勉強会：講演+ハンズオン：エコー研修

1. その息切れ気のせいですか？ 宮原大輔先生（聖マリアンナ医科大学 循環器内科）
2. 脳卒中の様々な病態と発症予防について 清水高弘先生（聖マリアンナ医科大学 脳神経内科）
3. 脳卒中診療における超音波検査 辰野健太郎先生（聖マリアンナ医科大学 脳神経内科）



第2回 2025年12月2日（火）

会場：聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院+WEB開催 **参加人数88人**

研修・勉強会：講演

1. その息切れ気のせいですか？ 松田央郎先生（聖マリアンナ医科大学 循環器内科）
2. 脳卒中の様々な病態と発症予防 萩原悠太先生（聖マリアンナ医科大学 脳神経内科）
3. 心臓病発症後の過ごし方 明石嘉浩病院長（聖マリアンナ医科大学 循環器内科）

第1回 神奈川脳卒中・心臓病総合支援センター研修・勉強会  
第24回 神奈川神経・血管超音波セミナー（共同開催）

日時 10月11日（土）  
15:00～18:30（受付開始14:40）

会場 聖マリアンナ医科大学病院  
外来棟3階臨床講堂/多目的スペース << 参加無料 >>

<プログラム>  
勉強会：講演3講 15:00-17:00

1. 『その息切れ気のせいですか？』 (40分)  
講師 宮原大輔先生 聖マリアンナ医科大学 循環器内科

2. 『脳卒中の様々な病態と発症予防について』 (40分)  
講師 清水高弘先生 聖マリアンナ医科大学 脳神経内科

3. 『脳卒中診療における超音波検査—血管造影専門医の立場から—』 (40分)  
講師 辰野健太郎先生 聖マリアンナ医科大学 脳神経内科

研究会の幹 山野真久先生 聖マリアンナ医科大学 脳神経内科 主任教授

研修：ハンズオン 17:00-18:30（事前登録）

1. 脳動脈エコー研修コース（後名）  
研修講師 内藤謙一先生 脳神経内科 脳血管外科 脳血管センター  
インストラクター 新藤博幸先生 聖マリアンナ医科大学病院 脳血管センター

2. 経胸壁エコー（後名）  
研修講師 内藤謙一先生 脳神経内科 脳血管外科 脳血管センター  
インストラクター 上野和也先生 聖マリアンナ医科大学病院 脳血管センター

3. 下経胸壁エコー（後名）  
研修講師 内藤謙一先生 脳神経内科 脳血管外科 脳血管センター  
インストラクター 内藤謙一先生 聖マリアンナ医科大学病院 脳神経内科 脳血管センター

第2回 神奈川脳卒中・心臓病総合支援センター研修・勉強会  
循環器病の最新の診療知識・治療戦略を学び  
地域医療連携の強化を図る

医療従事者向け 参加無料  
事前申込制  
定員100名

日時 12月2日（火）  
19:00～20:20（受付開始18:30）

会場 聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 3階講堂  
現地開催+Web同時配信（ハイブリッド形式）

座長 三上大吉先生 横浜市医師会 脳神経外科

講演1 19:00-19:30  
その息切れ気のせいですか？  
講師 松田央郎 部長 聖マリアンナ医科大学 循環器内科

講演2 19:30-20:00  
脳卒中の様々な病態と発症予防  
講師 萩原悠太 部長 聖マリアンナ医科大学 脳神経内科

講演3 20:00-20:20  
心臓病発症後の過ごし方  
講師 明石嘉浩 病院長 聖マリアンナ医科大学 循環器内科

研究会の幹 小林俊也部長 聖マリアンナ医科大学 心臓血管外科

## ⑤ 研修・勉強会の実施

### 第3回開催予定

第3回 2026年3月8日（日）14:00～

会場：えびな市民活動センタービナレッジ+WEB開催

脳卒中・心臓病等患者に対する治療と仕事の両立支援  
～多職種協働による支援体制の強化～

講演1 医療機関と企業の連携の重要性

聖マリアンナ医科大学 リハビリテーション医学 講師 山徳雅人先生

講演2 医療機関における治療と仕事の両立支援

川崎市立多摩病院 医療相談センター 医療SW 佐藤千秋先生

講演3 産業保健総合支援センターについて

神奈川県産業保健総合支援センター 労働衛生専門職 新名早苗先生

ワークショップ：職場復帰の可否等についての主治医意見書作成 **（現地参加のみ）**

クリニック医庵センター南/聖マリアンナ医科大学難病治療研究センター 長谷川大輔先生  
聖マリアンナ医科大学 脳神経内科 准教授 萩原悠太先生

令和7年度神奈川県脳卒中・心臓病等総合支援センター事業  
第3回 神奈川県脳卒中・心臓病等総合支援センター研修・勉強会

脳卒中・心臓病等患者に対する  
治療と仕事の両立支援  
～多職種協働による支援体制の強化～

日時 2026. 3. 8 SUN 14:00～17:00 (来場受付開始13:30)

参加/申込 参加無料 事前申込制 定員 現地 80名 Web 100名

プログラム

- 14:00～ 開会挨拶 座長 クリニック医庵センター南/聖マリアンナ医科大学難病治療研究センター 長谷川大輔
- 14:05～ 講演1 医療機関と企業の連携の重要性 聖マリアンナ医科大学 リハビリテーション医学 講師 山徳雅人
- 14:35～ 講演2 医療機関における治療と仕事の両立支援 川崎市立多摩病院 医療相談センター 医療SW 佐藤千秋
- 14:55～ 講演3 産業保健総合支援センターについて 神奈川県産業保健総合支援センター 労働衛生専門職 新名早苗
- 15:25～ パネルディスカッション
- 16:00～ ワークショップ (現地参加のみ) 職場復帰の可否等についての主治医意見書作成 クリニック医庵センター南/聖マリアンナ医科大学難病治療研究センター 長谷川大輔 聖マリアンナ医科大学 脳神経内科 准教授 萩原悠太

会場 えびな市民活動センタービナレッジ 会場MAP 住所：海老名市さつき町51-2 TEL：046-259-8116 交通機関：厚木駅（小田急線・JR相模線）より徒歩10分 海老名駅（小田急線・相模線）より徒歩20分

対象 医療従事者

申込期限/3月4日（水）必着【先着順とし定員を超えた時点で締切らせていただきます】

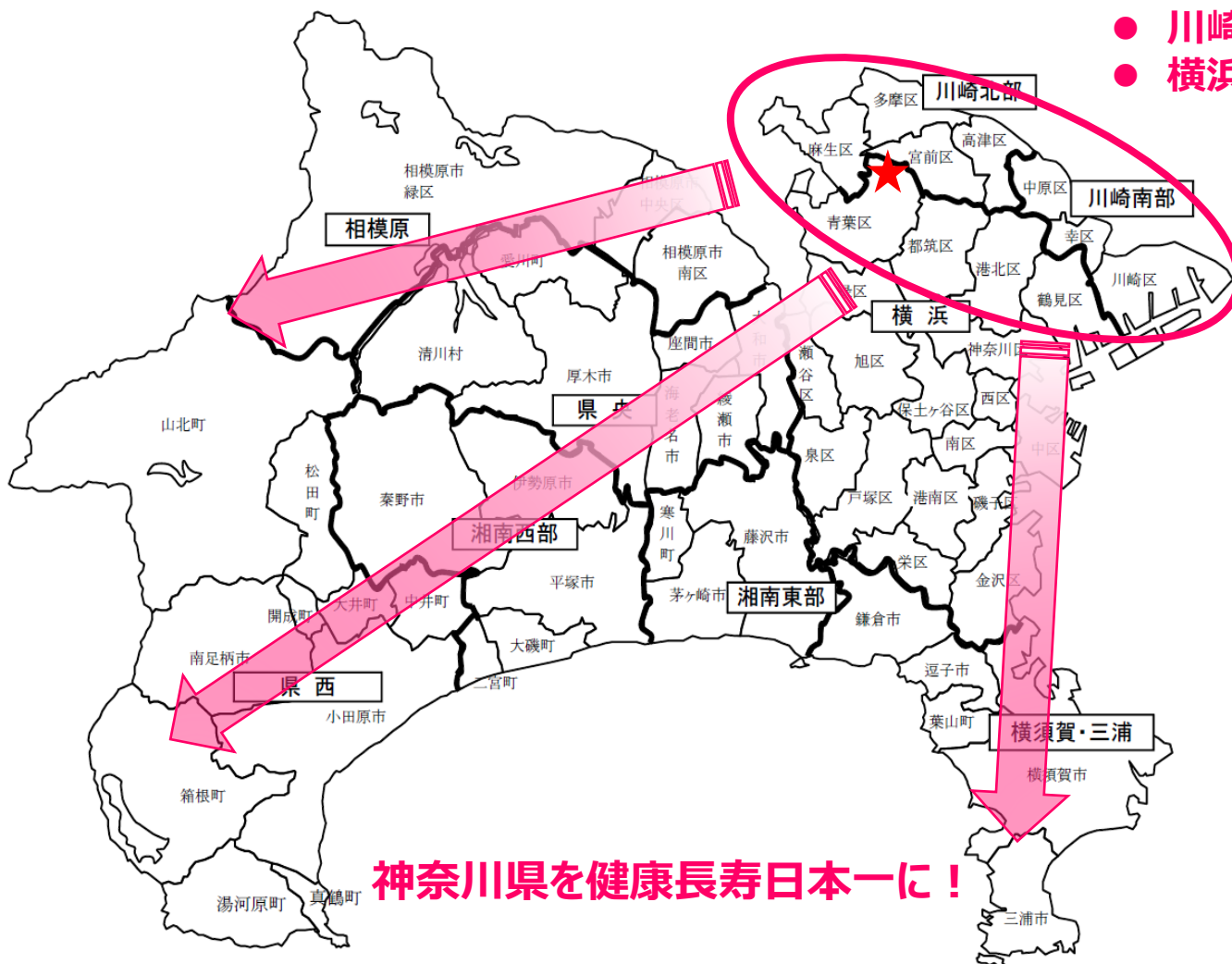
問合せ 神奈川県脳卒中・心臓病等総合支援センター (聖マリアンナ医科大学病院内外来棟5階) TEL：0120-114-380

神奈川県脳卒中・心臓病等総合支援センターは神奈川県から聖マリアンナ医科大学病院が委託しています

# 本事業の目標

## 地域の特徴：

- **川崎市麻生区：平均寿命日本1位**
- **横浜市青葉区：平均寿命日本2位**



**神奈川県を健康長寿日本一に！**

二次保健医療圏	構成市（区）町村	人口（人）	
横浜	横浜市	3,772,029	
	(旧北部)	鶴見／神奈川／港北／都築／青葉／緑	1,611,804
	(旧西部)	西／保土ヶ谷／旭／瀬谷／泉／戸塚	1,112,696
	(旧南部)	中／南／港南／磯子／栄／金沢	1,047,529
川崎北部	高津／宮前／多摩／麻生	872,786	
川崎南部	川崎／幸／中原	666,039	
相模原	相模原市	726,025	
横須賀・三浦	横須賀市、鎌倉市、逗子市、三浦市、葉山町	685,839	
湘南東部	藤沢市、茅ヶ崎市、寒川町	734,113	
湘南西部	平塚市、秦野市、伊勢原市、大磯町、二宮町	579,523	
県央	厚木市、大和市、海老名市、座間市、綾瀬市、愛川町、清川村	854,144	
県西	小田原市、南足柄市、中井町、大井町、松田町、山北町、開成町、箱根町、真鶴町、湯河原町	338,290	
	(県全体)	9,228,788	

出典：令和4年1月1日現在「神奈川県年齢別人口統計調査」



神奈川県脳卒中・心臓病等総合支援センターは神奈川県から聖マリアンナ医科大学病院が受託しています。